

解答

- ① 工面 ② 安否 ③ 自負 ④ 未聞 ⑤ 折半

□ □

問一

エ

問二

名（妙）

問三

ウ

問四

エ

問五

イ

問六

たたく

問七

ウ

問八

イ

問九

ウ

問十

はめ

問十一

星の輝き、無数の星 など

問十二

⑨ キ ⑬ オ

問十三

クラスの大多数の意見、クラスのみんなの考え、など

問十四

A 好恵に最初に手を下す

問十五

B 自分
A 好恵の視線 B 緊張の連続

□ □

問一

A ウ

問二

B エ

問三

C ア

問四

D イ

問五

3 イ 4 エ 5 カ

問六

割り箸追放運動やマイ箸運動など

問七

そして、割

問八

塗り箸の洗浄と消毒

問九

「清潔」であること

問十

対照

問十一

オリンピックを控えた時期には、割り箸の使用が普及すること。

問十二

無垢を尊ぶ心性

□ □

問十四

・十五 2行後に「好恵に最初に手を下すイヤな役回り・・そう、わたしは三週間後に誕生日を控えていた」と

問十五

あります。そのため、“私”は、誕生日までの間、「好恵の視線」ばかりを気にし、「緊張の連続」に疲れきるこ

問十六

とになる様子が描かれています。

□ □

問十

問十一

東京オリンピックを前に日本で割り箸の使用が普及したように、その後、韓国や中国でもオリンピック開催を

問十二

前に割り箸の使用が普及したことが述べられているこの段落を要約しましょう。